福島県環境審議会第1部会における福島県循環型社会形成推進計画(素案)に対する事前意見と対応

No.	資料	該当 ページ	項目	意見等	意見等への対応	担当課室	委員
1	3–1	_		予定では、パブコメを6月中旬からとなっていますが、他の 関係計画が計画中であることから、目標値の多くが空欄と なっていますが、パブコメの要件に合致しているのでしょう か。	本計画の数値目標のほとんどが他の個別計画の数値目標を参照しており、各個別計画でパブリックコメントを行い、県民の皆様のご意見を反映いたします。	環境共生課	河津委員
2	3–3	_		にできればと思います。(一般廃棄物の中で重量で見て最も	一般廃棄物に占めるちゅう芥類(食品系ごみ)の割合については市町村等により調査が実施されていますが、抽出調査による平均値であり、調査年度ごとの値にばらつきが大きいことから、現時点では数値目標としての設定は難しいと考えておりますが、今後検討してまいります。	一般廃棄物課	沼田委員
3	3–4	全体		福島県環境基本計画と福島県循環型社会推進計画で多くが重複しているように見受けられます。各計画がどういう位置づけかをきちんと示してほしいです。(資料2-3の31ページの	画」となります。	生活環境総務課 環境共生課	沼田委員
4	3–4	全体	_	地域循環共生圏の視点を重視する方向性は、ぜひ具体化を目 指していただきたい。	再生可能エネルギーの地産地消や資源循環の推進等、地域循環共生圏形成につながる取組について、引き続きご意見をいただきながら取り組んでまいります。		崎田委員
5	3–4	全体		近年、3R+リニュアブルが盛んに言われ、再生資源を再使用するサーキュラーエコノミーの重要性が強化されつつあります。特に希少金属やプラスチック分野で傾向は強く、自治体とリサイクル事業者の連携による再資源化強化に期待します。	ご意見を踏まえ、今後取り組んでまいります。	環境共生課 一般廃棄物課	崎田委員
6	3–4	6	第4章		ご意見を踏まえ、「自然環境の問題や廃棄物処理などの環境 問題を環境の保全を最優先されるべきものと認識し」に修正 します。		渡邊委員
7	3-4	6	第4章	負荷をかけない社会→負荷をより低下した社会	ご意見を踏まえ、「負荷をより低減した社会」に修正しま す。	環境共生課	渡邊委員
8	3-4	6	第4章	はどうかと思います。例えば、「あらゆる主体の連携によ	ご意見を踏まえ、「あらゆる主体やその連携による環境への 負荷を低減するライフスタイル・社会経済システムの実現」 に修正します。併せて、ビジョン3の説明文にも連携につい て盛り込むように修正します。	環境共生課	大迫委員
9	3-4	9	第6章 1(1)	SDGsの追加NO.13,14 (以下にも追加を記載しますが、狭義にとらえるか広義にとらえるかによって異なると思います。できるだけ広義にとらえたほうが良いと考えました。ご検討ください。)		環境共生課	渡邊委員

No.	資料	該当 ページ	項目	意見等	意見等への対応	担当課室	委員
10	3–4	9–10	第6章 1(1)	する施策が森林保全以外にありませんが、砂防工事など計画	土砂災害防止のための治山ダムの設置や、土砂災害から人家 等を保全するため、砂防えん堤や法面対策などの工事を計画 的に実施しています。	森林保全課 砂防課	渡邊委員
11	3-4	11	第6章 1(2)	(2)SDGsの追加NO. 2、8	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
12	3-4	12	第6章 1(2)		ご意見を踏まえ、農業用使用済プラスチックの適正利用とリサイクルの推進について、具体的な施策に記載することとます。	環境保全農業課	渡邊委員
13	3–4	13	第6章 1(3)	(3)SDGsの追加NO. 3	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
14	3-4	14	第6章 1(3)	【数値目標】 河川・湖沼の漁場環境保全等に取り組み人数が現況値から 目標値が下回っている理由は何でしょうか。	現状維持を目標値のベースとしましたが、今後は取り組み人数の根拠となる内水面漁業協同組合の組合員が高齢化により減少することが見込まれるため、計画期間において若年層を中心とした新規加入者の促進により、ほぼ現状並みの人数を確保(12,000人「以上」)することとしております。	水産課	河津委員
15	3–4	18	第6章 1(6)	SDGsのロゴが二つしかありませんが、14 海の豊かさや11 住み続けられるまちづくりにもつながるかと思います。多様性の高い里山環境維持はそこに暮らす人々のおかげで成り立っています。暮らし続けるためには鳥獣害対策に取り組むことも必要ですし、生物多様性を地域に武器にした取組を考えていくことも必要と考えます。	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように	環境共生課	今野委員
16	3-4	19	第6章 1(7)	(7)SDGsの追加NO.3、11, 13, 14	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
17	3-4	20	第6章 1(8)	(8) SDGsの追加NO.3, 11, 13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
18	3-4	21	第6章 1(9)	(9) SDGsの追加NO.3, 7, 11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
19	3-4	24	第6章 2(1)	1. 5℃→1.5℃(•半角表示)	ご意見を踏まえ、小数点のある数字の表記を見やすく表示します。	環境共生課	渡邊委員
20	3-4	26	第6章 2(2)	(2)SDGsの追加NO.13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員

No.	資料	該当 ページ	項目	意見等	意見等への対応	担当課室	委員
21	3-4	28	第6章 2(3)	(3)SDGsの追加NO.3、7, 12、13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
22	3-4	28	第6章 2(3)	数値目標に、公共交通機関の利用者数などを入れるべきと思 います	ご指摘を踏まえ、数値目標に公共交通機関利用者数(バス、 JR、三セク鉄道等)の掲載を検討します。	生活交通課	沼田委員
23	3-4	29-31	第6章 2(4)	食品ロス削減の視点も重視している点が貴重だと考えます。	ご意見ありがとうございます。今後しっかりと取り組んでま いります。	一般廃棄物課	崎田委員
24	3-4	30–31	第6章 2(4)	具体的な施策・数値目標をカテゴリーに分けて整理して示し てほしいです。	ご意見を踏まえ、現行計画と同様に「一般廃棄物に関すること」「産業廃棄物に関すること」「各種リサイクル等に関すること」に整理します。		沼田委員
25	3-4	33	第6章 2(6)	(6) SDGsの追加NO.7	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
26	3-4	36	第6章 2(8)	(8) SDGsの追加NO.7, 9, 13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
27	3-4	37	第6章 2(9)	(9)SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
28	3-4	38	第6章 2(10)	(10) SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
29	3-4	42	第6章 3(2)	(2)SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
30	3-4	45	第6章 4(2)	(2)SDGsの追加NO.3, 4	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
31	3-4	45	第6章 4(2)	p45の「4 共通の施策」の(2)科学技術の振興において、環境創造センターの役割・機能を明示すべきと思います。現在は、放射能汚染問題への対処のウェイトが大きいですが、今後のフェーズでは資源循環の仕組みづくりへの貢献も求められるように思います。	ご意見を踏まえ修正します。	環境共生課 (環境創造セン ター)	大迫委員

No.	資料	該当 ページ	項目	意見等	意見等への対応	担当課室	委員
32	3-4	46	第6章 4(3)	「① 循環型社会の形成・・産業廃棄物の排出抑制・・を促進するための施策や森林環境の適切な保全及び・・のための施策を推進します。」ですが、具体的な施策と言いながら施策の内容が分かりません。他の課題、例えば45ページの【具体的な施策】では、「①・・再生可能エネルギー関連技術の開発を支援します。」や「②・・技術開発を行います。」など施策の内容が具体的です。わかりやすい表現が良いと思います。	ご意見を踏まえ、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルの推進 を目的とする施設整備や排出抑制等の調査・研究を支援する こと等、具体的な施策を追加します。	環境共生課	武石委員
33	3-4	46	第6章 4(3)	大谷畑」が必要のように思います		環境共生課	大迫委員
34	3-4	46	第6章 4(4)		ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主な SDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるように します。	環境共生課	渡邊委員
35	3–4	50	第8章	p50の第8章 進行管理における「循環型社会形成庁内推進 会議」の取組みには期待したいと思います。	関係部局と連携し、しっかりと取り組んでまいります。	環境共生課	大迫委員
36	3-4	61–66	資料 2	物質フローの話は、この計画の冒頭に書くべきと思います。 このフローから、福島県の様々な課題が見えます。その課題 にどう対処していくかという形で、現状を数値で踏まえなが ら、書いていってもらえればと思います。	ご意見を踏まえ記載します。	環境共生課	沼田委員